



ご卒業、おめでとうございます

校長 西村 充司

卒業生28人の皆さんにとって、日方小学校での締めくくりの1年は、平成31年でスタートし、5月1日から元号が令和にかわった、歴史的にも大きな節目の1年でした。そして、3月18日、今日は、令和になって初めての卒業式です。さらには、新型コロナウイルス感染症防止のため、最後の1ヶ月は臨時休業、この卒業式も規模を縮小する形となってしまいました。しかし、日本のあちこちで、また世界中で感染の拡大が心配される中、卒業式を行えることに安堵しているというのも正直な気持ちです。考えてみれば、行き先を変えなければならなかったとは言え、我々がラウンドワンへお別れ遠足に行った2月13日の夜、湯浅町での発症が確認されました。また、全校でお別れ集会をし、新たな思い出の1ページを刻んだ2月27日、安倍首相から臨時休校の要請がありました。どちらも、1日遅ければ実施できていなかったかもしれません。そういう意味では、ギリギリセーフのラッキー続きでしたネ。こういったことも、皆さんが大人になり、このメンバーで集まる機会があった時には、懐かしい思い出話に花が咲くことだと考えます。小学校での同級生は、この28人は、お爺さんお婆さんになっても、一生涯変わらない友達です。

さて、校長として、皆さんと共に過ごしたのは、この1年だけですが、印象深い思い出が2つあります。

1つは、10月8日、マリーナシティヨットハーバーでのディンギーヨット体験。インストラクターと共に狭い湾内を一周した後は、いきなり友達とのペアで出港となりました。えっ?!と、本当に行って帰って来られのか心配になった人も多かったと思います。が、無事みんな戻ってくることができましたネ。集中して学べば、きちんと理解し、そうして学んだことを自分の行動に生かすことができる。そんな、みんなの理解力・活用力の高さを実感することができました。おそらく、中学校へ行っても、もちろんその後の人生においても、新しいことに挑戦する機会は、益々増えることだと思います。心配ばかり先に立って尻込みせず、ぜひ自分の力を信じて「チャレンジ」する、そんな人になってください。もし万一そのときに結果がでなくても、きっと自分の力になったり将来の自分の役に立ったりすると思います。



そしてもう1つは、11月18日の次世代育成事業で行った熊野古道ウォーク。熊野本宮大社までの古道を歩ききったということも重要ですが、その前の、我々の目の前に積み上げられた1トンの砂・・・このときも、えっ?!こんなにたくさんの砂を全部持ち運ぶなんて無理だと、諦めかけた人もいたのではないかと思います。が、中には上着を脱ぎ、みんなそれぞれに砂の入った重い袋を持って何回も何回も往復し、予想以上に早く運びきることができましたネ。1人2人ではかなわなかった。このメンバーがいたからやり遂げることができた。和歌山県が誇る世界遺産の保全に貢献することができた。そんなみんなのチームワークの良さを感じた場面でした。中学校へ行っても、もちろんその後の人生においても、新しい仲間との出会いの連続です。ぜひその時々、仲間との「チームワーク」を大切に、様々な課題や困難を乗り切ってほしいと願います。



もう1つ、何よりも大切にしてほしいものがあります。それは、「感謝」です。皆さんは、これまでも、そしてこれからも、人との関わりの中で生きていきます。様々な場面で色々な人から、自分のために、何かを言ってもらったり、やってもらったりすることがあるでしょう。ぜひその時に、「ありがたいな」と、「感謝」を感じることでできる感受性を大事にしてほしいと思います。感謝の気持ちをもった場面では、少なからずうれしかったり心がほっとしたり、広くとらえれば「幸せ」を感じることができたと思います。逆に、「感謝」の気持ちを持てる機会の少ない人は、「幸せ」を感じる機会も少ないのではないかと思います。

その上でさらに、「感謝」を感じた時には、ぜひ「ありがとう」と言葉でちゃんと伝えてほしいとも願います。「ありがとう」と言った時、きっと心が晴れ晴れするでしょう。もちろん言ってもらった時はうれしいものです。つまり、「ありがとう」は、言った人も言われた人も幸せになる、魔法の言葉です。

「チャレンジ」、そして日方小学校の合言葉である「チームワークと感謝」を大切にしてくれることで、28人の卒業生1人ひとりが、「笑顔」あふれる人生を送れるよう、心より願います。卒業、本当におめでとう!

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にありがとうございました。心よりお祝い申し上げます。また、この6年間、本校教育に温かなご理解ご協力を賜ることができました。改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。28人の今後のさらなる成長・活躍を、楽しみにしています。